

## 第5回 仁淀川大規模氾濫に関する減災対策協議会 議事録

### 日 時

令和2年5月25日（月）10時～12時

### 場 所

高知河川国道事務所 4階会議室（ビデオ会議）

### 出席者

- ・高知市長 岡崎 誠也（代理出席：防災対策課長 森尾 祐二）
- ・土佐市長 板原 啓文
- ・いの町長 池田 牧子
- ・佐川町長 堀見 和道（代理出席：危機管理対策室長 岡田 秀和）
- ・日高村長 戸梶 眞幸
- ・高知県危機管理部長 堀田 幸雄（代理出席：防災指導監 武林 秀幸）
- ・高知県土木部長 村田 重雄（代理出席：河川課長 汲田 信幸）
- ・高知地方気象台長 佐伯 亮介
- ・国土地理院四国地方測量部長 小枝 登
- ・四国地方整備局高知河川国道事務所長 多田 直人
- ・四国地方整備局大渡ダム管理所長 市原 道弘

### 議事

#### 1. 規約について

【事務局】規約(改定案)について説明

【出席者】異議なし

#### 2. 『水防災意識社会再構築ビジョン』の取組状況について

【出席者】『水防災意識社会再構築ビジョン』の取組状況について説明

#### 3. 緊急行動計画に基づく「仁淀川の減災に係る取組方針」の改定(案)について

【事務局】「仁淀川の減災に係る取組方針」の改定(案)について説明

【出席者】

土佐市：水害リスクラインに基づく水位予測、洪水予報の実施について、もう少し詳しく説明して頂きたい

高知河川国道事務所

：インターネット上で、「水害リスクライン」と検索して頂くと、資料のような画面が表示されます。水害リスクラインとは、従来であれば、仁淀川であれば伊野水位観測所の水位や洪水予測の情報発信となっていたのですが、水害リスクラインでは観測所の位置のみでなく、河川全区間での水位予測を情報発信可能となっております。

これにより、従来は、出水時においては、洪水予報情報等文章のみでの発信であったが、水害リスクラインを使用することにより、地図や図面により任意の地点、任意の時刻の水害予測が可能となります。

#### 4. 水防に関する連絡

【事務局】水防に関する連絡事項について説明

【出席者】質疑なし

#### 5. その他情報提供・意見交換

【事務局】利水ダムの洪水調整機能の強化に向けた取組、避難に関する取組、「流域治水プロジェクト（仮称）」について説明

【出席者】

土佐市：「流域治水プロジェクト（仮称）」に関しては大変興味深く、考え方については賛成したい。治水に関しては各管轄区域のみでなく水系全域を考慮した治水計画が必要と考える。土佐市であれば波介川流域の土地利用計画も踏まえ総合的に計画してもどうかと考える。ぜひ、仁淀川をこのプロジェクトのモデル河川にして頂きたい。

高知河川国道事務所長

：「流域治水プロジェクト（仮称）」に賛同して頂けるようであれば、ぜひ、仁淀川でのプロジェクト推進を積極的に実施したいと考える。その際には、各所管の区分け無く、各箇所において必要な施策を検討し、一丸となって、治水対策を実施したいと考える。

日高村：日高村では、現在、棚田や森林の再整備を実施し、日高村全域の保水能力の向上に向けての取組みを実施しているが、それだけでは、近年の豪雨への対策として、心許ないので、ぜひ、「流域治水プロジェクト（仮称）」の推進をお願いしたいと考える。

土佐市：波介川においては、国の事業により、治水安全度が向上しました。それにより流域の中で耕地整理が進み、地域が活性化するという状況もございます。治水安全度の向上あつての耕地整理と考えるので、国管理、県管理などの分け隔て無く、流域全体的なシミュレーションが重要と考える。

いの町：いの町も「流域治水プロジェクト（仮称）」に賛成致します。いの町も森林が90%を占めますので、山・森林の保水力が重要となっております。ですので、いの町のみならず、流域全体でのこのプロジェクトに賛成致します。

#### 6. 会議全体をとおしての質疑及び意見について

高知河川国道事務所

：避難行動については、出水期が差し迫っていますが、新型コロナの感染拡大を受けて、何らかの対策を実施している自治体はございますか。

土佐市：土佐市については、先週に接近が予想された台風1号に対応し、避難所担当職員を招集し、避難所における三密対策を実施した。また、避難時に体に不調がある方専用の避難所の指定も検討している。

日高村：従来のような大型施設への大人数の避難ではなく、学校のような区分され

た施設への避難も検討したい。

高知市：高知市においては4月30日付で避難所における新型コロナウイルス感染対策マニュアルを策定しました。これにより、各保健所との連携確認、避難所担当職員への教育を実施したいと考えています。

土佐市：土佐市は、避難解除後の消毒や子供たちの健康への影響等を考慮し、学校への避難は指定しないように考えている。